

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	<災害対策> 併設の施設と合同で消防訓練を行い地域の方に 見学をしてもらうことができたが、こころ主体の訓練 が出来ていない。	こころの消防訓練に地域に住む方の参加、又は 見学をしてもらうことができる。	①災害に対する勉強会の実施。 ②推進会議などを通じ、地域の方に消防訓練に 参加してもらえるよう声をかける。 ③発電機や備蓄品の定期的な確認を行う。	12ヶ月
2	49	<日常的な外出支援> 買い物や散歩など外へ出る機会が少ない。	外気や地域の人々とふれあうことで、気分転換 が図れメリハリのある生活を送る事が出来る。	①個々が望む外出を探り、それに見合った支援 を日常の中に取り入れる。 ②昼食づくりの食材の買い出し、個人購入物の 買い物は入居者の方と共に行う。	12ヶ月
3	14	<同業者との交流を通じた向上> 交換実習などで得た情報を、積極的に活かす事 が出来ていない。	「やってみたい、行ってみたい」を1つでも実現で きるようにする。	①入居者を含め「やってみたい、行ってみたい」 の意見を募る。 ②企画実現のための計画(シュミレーション等) ③実現	12ヶ月
4	33	<重度化や終末期に向けた方針の共有と支援> 定期的な勉強会が出来ていない。	ターミナルケアについての関心を持ち、スタッフが 知識を深める事が出来る。	年2回ターミナルケアについての勉強会を企画・ 開催する。	12ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。